

提案書評価基準

1 評価事項

提案書に対する評価項目や評価の視点等は別紙「提案書評価項目一覧」を参照。

2 評価方法

(1) 評価

各評価項目について、次のいずれかの評価を行う。

ア A、E の 2 段階評価

イ A、C、E の 3 段階評価

ウ A、B、C、D、E の 5 段階評価

(2) 評価点

評価を基に表 1 のように評価点を算出する。

表 1 評価点の算出

配点	評価点				
	A	B	C	D	E
40	40	32	24	16	8
30	30	24	18	12	6
15	15	/	10	/	5
10	10	8	6	4	2
3	3	/	/	/	0

3 提案者の選定方法及び受託候補者の特定方法

- (1) 1次審査では評価項目について委員長及び副委員長を含む全ての評価委員が与えた合計点で提案の総合計点を決定します。
- (2) 総合計点の上位の提案から1次審査の通過提案を決定します。通過提案数については3者程度とし合議により決定します。
- (3) 2次審査では提案者からのヒアリング実施後、評価項目について再度評価を行い、委員長及び副委員長を含む全ての評価委員が与えた合計点で、提案の総合計点を決定します。
- (4) 2次審査の総合計点が最も高い者を受託候補者として特定します。
- (5) 総合計点が同点の場合には、次の順序で受託候補者を特定します。
 - ア 「運營業務内容の理解」の合計点が上位の者
 - イ 「技術知見を用いた支援」の合計点が上位の者
 - ウ 「実施体制」の合計点が上位の者
- (6) 「運營業務内容の理解」「技術知見を用いた支援」「実施体制」がすべて同点の場合、評価委員会において採択し、特定します。
- (7) なお、応募数が3者以下の場合には提案者全員にヒアリングを行い選考するものとし、2次審査は行いません。

提案書評価項目一覧(評価基準)

評価項目	記述内容	評価の着眼点	配点	評価基準				
				A	B	C	D	E
1 当該業務の実施体制等								
1.1 実施体制	(1) 本業務の運営体制図を記載してください。参加するメンバーと役割、メンバー間の指揮命令系統など具体的に記載してください。 (2) DXディレクターの体制について、その実現方法(特定1名の配置または案件内容に応じた複数名か、自社人員または外部参画か、アサイン手法等)を記載してください。 (3) 問合せ企業等に対応する営業時間や対応に要する時間等のレスポンス品質の概要を記載してください。 (4) ウェブシステムのトラブル対応の体制を記載してください。 ※なお、協力企業等がある場合はそれも併せて明記すること。	体制整備及び手法の具体性・実現性があり、業務説明資料との整合が取れているか。	30	体制整備や実現方法の考え方が具体的に示されており、非常に優れている。	体制整備や実現方法の考え方が具体的に示されており、優れている。	体制整備や実現方法の考え方が具体的に示されており、適正である。	体制整備や実現方法の考え方が具体的に示されているが、やや適正であるとはいえない。	体制整備や実現方法の考え方が具体的に示されていない。
2 当該業務に関する具体的な提案								
2.1 運営業務内容の理解	(1) Y-Hack! Gate 案件対応について、業務説明資料で示すフロー図に沿って、フロー項目毎に重視すること又は注意することを記載してください。 (2) マッチング結果や実証実験の経過、成果などのウェブサイト等での情報発信について、重視することを記載してください。	ニーズマッチング機能、情報発信において事務局が果たす役割や業務内容を的確に理解しているか。	40	非常に良く理解できている。	良く理解できている。	理解できている。	一部理解できている。	理解できていない。
2.2 技術知見を用いた支援	次のそれぞれのフェーズにおいて、DXディレクターの活動内容や所管課や企業等とのかわり方を記載してください。また、そのために必要と考える知見や経験もあわせて記載してください。 ・課題の整理 ・ワーキング実施 ・実証実験の要件整理 ・実証実験の支援	DXディレクターの活動内容や、所管課と企業等に対して果たす役割や業務内容を的確に理解しているか。	40	非常に良く理解できている。	良く理解できている。	理解できている。	一部理解できている。	理解できていない。
3 機能充実や価値向上への取組								
3.1 マッチング手法	Y-Hack! Gate案件対応やウェブ掲載ニーズマッチング対応において、マッチング成功率を高めるための取組を提案してください。	ニーズマッチング成功率を高める取組の提案等の妥当性・具体性・実現性及び取組意欲を有しているか。	10	提案内容が具体的であり、マッチング成功率の向上が期待できる。	提案内容が具体的であり、マッチング成功率の向上が期待できる。	提案内容が具体的であり、マッチング成功率の向上が多少期待できる。	提案内容が具体的に示されているが、マッチング成功率の向上が期待できない。	提案内容が乏しく、具体性に欠けている。
3.2 企業等の参画促進	(1) YOKOHAMA Hack!の会員登録や提案数の拡大のために有効な情報発信や企業対応などの取組を提案してください。(類似実績がある場合はそれを踏まえてご提案ください) (2) YOKOHAMA Hack!の取組が広がり、より多くの企業等が参画する仕掛けのアイデアを提案ください。(類似実績がある場合はそれを踏まえてご提案ください。)	参画拡大の提案等の妥当性・具体性・実現性及び取組意欲を有しているか。	10	提案内容が具体的であり、企業等の参画拡大がかなり期待できる。類似実績により実現性も担保されている。	提案内容が具体的であり、企業等の参画拡大が期待できる。	提案内容が具体的であり、企業等の参画拡大が多少期待できる。	提案内容が具体的に示されているが、企業等の参画拡大が期待できない。	提案内容が乏しく、具体性に欠けている。
3.3 価値向上のアイデア	YOKOHAMA Hack! の価値向上のために、効果的なアイデアを提案ください。(1年間の取り組みに限定せず、3年程度で取り組めるアイデアも含めご提案ください。)(類似実績がある場合はそれを踏まえてご提案ください。)	価値向上の提案等の妥当性・具体性・実現性及び取組意欲を有しているか。	10	提案内容が具体的であり、今後の事業価値向上がかなり期待できる。類似実績により実現性も担保されている。	提案内容が具体的であり、今後の事業価値向上が期待できる。	提案内容が具体的であり、今後の事業価値向上が多少期待できる。	提案内容が具体的に示されているが、今後の事業価値向上が期待できない。	提案内容が乏しく、具体性に欠けている。

評価項目	記述内容	評価の着眼点	配点	評価基準				
				A	B	C	D	E
4 事業実績								
4.1 事業実績	本業務の実施に経験を生かせる過去の事業を記載ください。時期、内容、参考にできる点などを記載してください。	本業務の実施に寄与する事業実績を有しているか。	15	事業実績を本業務の実施に生かすことが十分に期待できる。	-	事業実績を本業務の実施に生かすことが期待できる。	-	事業実績がない、または事業実績を本業務へ生かすことがあまり期待できない。
5 企業としての取組								
5.1 ワーク・ライフ・バランスに関する取組	(提案者から資料提出)	次のいずれかを取得しているか。 ①次世代育成支援対策推進法に基づく認定(くるみん認定、トライくるみん認定、プラチナくるみん認定) ②女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定(えるぼし認定、プラチナえるぼし認定) ③若者雇用促進法に基づく認定(ユースエール認定) ④よこはまグッドバランス賞	3	取得している。	-	-	-	取得していない。
5.2 障害者雇用に関する取組	(提案者から資料提出)	障害者雇用促進法に基づく法定雇用率2.3%の達成をしているか。	3	達成している(従業員43.5人以上)、又は障害者を1人以上雇用している(従業員43.5人未満)。	-	-	-	達成していない(従業員43.5人以上)、又は障害者を1人以上雇用していない(従業員43.5人未満)。
5.3 健康経営に関する取組	(提案者から資料提出)	健康経営銘柄、健康経営優良法人(大規模法人・中小規模法人)の取得、又は、横浜健康経営認証のAAAクラス若しくはAAクラスの認証を取得しているか。	3	取得している。	-	-	-	取得していない。
合計			164					